

ぽっかぽか きいん



先月は行事が続きましたが、遠足のお弁当のご準備や、雨の中での運動会へのご参加、ありがとうございました。遠足では、本物の動物たちに出会い、目を輝かせながら楽しむ姿が見られました。また、運動会ではこの一年間での大きな成長を感じていただけたことだと思います。

12月には子ども会があります。役決めや台詞練習など、さらに成長できる機会が待っています！

運動会が終わってからクラス内で少人数グループ(4人1組)や異年齢交流を始めています。今回は幼児期におけるグループ活動や異年齢交流のねらいをお伝えします。

グループ活動

○社会性・コミュニケーション

友だちと意見を出し合いながら活動を進めることで、相手の気持ちや考えを受け止めることや自分の思いを言葉や態度で伝える機会が生まれます。

初めてのグループ活動ではグループ名を動物の中から決めました。自分が決めた動物の理由を伝えたり、相手の理由を聞き、相手の気持ちを考え譲る姿も見せながら決めることができました。

○自主性・自己決定

活動の中で役割を持ち、責任をもつことで、その活動に見通しを持って取り組んだり、自分で選んだことを最後までやろうとする力が育ちます。

今後子ども会に向けて、グループごとに小さな劇遊びを行なう予定です。その少人数の中で「この役をやる」と自己決定することが責任感に繋がっていくと思われます。

○思考力・協同的な学び

制作などにおいて、試行錯誤しながら工夫して取り組んだり、友だちと協力して課題を解決する機会が生まれます。子どもならではの斬新なアイデアにはワクワクさせられますね。

異年齢交流

○思いやり・優しさの育ち

年下の子どもに対して、優しく関わろうとする気持ちを育てたり、相手の立場に立って考える経験をすることが出来ます。

最近行なっている2歳児クラスとの散歩では、歩幅が違うからうさぎ組さんのスピードに合わせようという気付きを持てたり、自然と柔らかい口調で「〇〇するよ」と伝えています。

○自主性・責任感の育ち

教える立場という役割を持ち、年上として”見てもらう、頼られる”という経験を通して自己肯定感が高まっていきます。

以上のことから様々な面で成長の機会が待っています。

これからもグループ活動や異年齢交流の機会が増えていくので、是非ご家庭でもどんなことをしたのか、どんな気持ちになったかを聞いてみてください！